

入学のしおり

令和7年度入学



総社市立常盤小学校

新 1 年生保護者会

令和 7 年 1 月 3 0 日 (木)

1 開 会

2 学校長あいさつ

P 1

3 学校からの説明

(1) 入学までの準備

① 心構え

P 2、3

② 保健室から健康面のお願い

P 4～7

③ 用品の諸準備

P 8、9

④ 入学式

P 10

⑤ 給食

P 11、12

(2) 学校生活および制服等

P 13～16

(3) H P ・ メール 配 信 ・ 写 真 販 売 ・ 保 育 サ ポ ー ト

「あいあい」等 <別綴じ資料>

(4) 一貫 W E S T

パンフレット

(5) 連絡・その他

・ 自動振込申込書 (学校集金・学校給食費)

・ 本日の提出物 (下校について)

(6) P T A 活 動

4 閉 会

※閉会后、体育館で用品の購入をしてください。

総社市立常盤小学校

令和6年度の学校教育目標

なかよく かしこく たくましく
～未来を切り拓く ときわっ子の育成～

めざす子ども像「ときわファイブ」

- ・人を大切にする子
- ・自ら学びに向かう子
- ・互いに高めあう子
- ・挑戦する子
- ・礼儀正しい子



令和6年度の重点目標・計画

○ 人を思いやり、周りにつながる児童の育成【人を大切にする子】【礼儀正しい子】

- ・ 教師の率先垂範や児童主体の取組を通して、「いつでも気持ちのよい挨拶や返事」ができる児童の育成に努める。
- ・ 人権学習週間、ピア・サポート、SEL、協同学習や異学年集団活動の充実により、コミュニケーション能力向上を図り、互いのよさを認め合い周りにつながることでできる児童の育成に努める。

○ 自ら学びに向かう児童の育成【自ら学びに向かう子】

- ・ 児童が「めあてと見通し」をもち、主体的に学び合える授業づくりと、効果的な補充学習の場の設定により、確かな学力を身につけた児童の育成に努める。
- ・ 外遊びの奨励、安全にのびのびと体を動かせる場の提供、体力増進へ向けての指導の工夫により、めあてをもって体力づくりに取り組む児童の育成に努める。
- ・ 岡山県版 ICT 機器授業活用ステージ3を目指した探究的活動の場の設定や、効率的な補充学習に1人1台端末を活用し、児童の自ら学ぶ力の育成に努める。

○ 将来に向け夢や志をもつ児童の育成【互いに高め合う子】【挑戦する子】

- ・ 各種行事の「ねらい」や「身に付けさせたい力」を明確にし、事後に児童が自己の成長を振り返り、自己有用感や自己肯定感が高まる体験を積み上げることで、将来に向け夢や志をもつことができる児童の育成に努める。
- ・ 地域の豊富な学習素材や、地域人材の活用により、郷土を愛する児童の育成に努める。
- ・ 6年間を見通したキャリア教育、総合的な学習の計画・実践により、社会形成能力の育成に努める。

○ 地域とともにある信頼される学校づくり

- ・ 地域、保護者との協働による児童の育成を目指し、学校・地域・保護者の連携を高める。
- ・ 各種便り、ホームページ等により、積極的に情報発信する。

2 心構え

(1) 入学前のしつけについて

- ア 規則正しい生活習慣をつける。
- イ 自分のことは自分でする。
- ウ 人の話をきちんと聞いて、落ち着いて行動する。
- エ あいさつ・「はい」という返事がきちんとできる。
- オ 思ったことがはっきり言える。
- カ 自分の名前が言える。
- キ 持ち物の後片付け・管理ができる。
- ク 交通ルールが身についている。
- ケ 家の手伝いをする。

(2) 入学前の勉強について

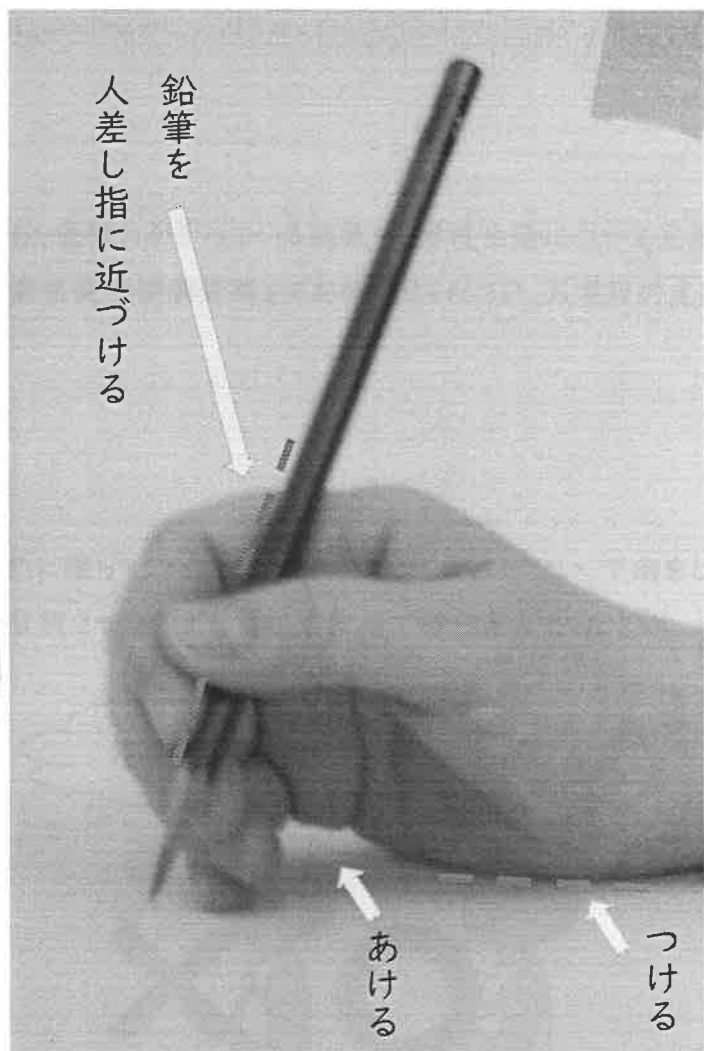
- ア 相手の目を見て、聞いたり話したりできる。
- イ えんぴつを正しく持てる。(別紙参照)
- ウ ひらがながだいたい読める。
- エ 自分の名前を書くことができる。(たてがき・よこがき)
- オ 数は10くらいまで数えられる。

(3) 登下校について

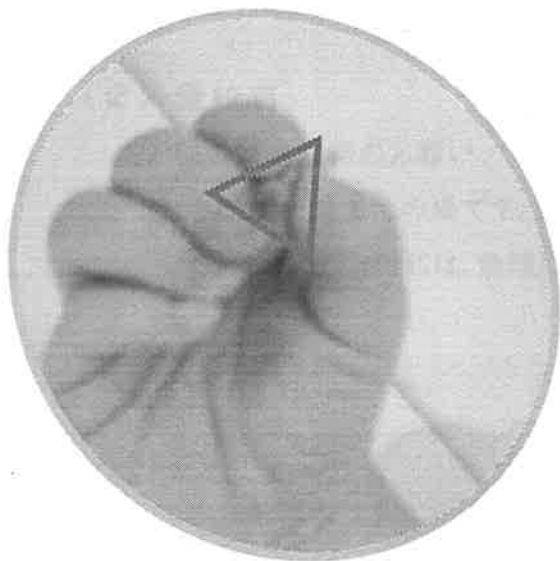
学校から家まで正しい通学路を自分で歩いて帰れる。

(入学式までに、地区名・集合場所・集合時刻・通学路の確認をしておいてください。)

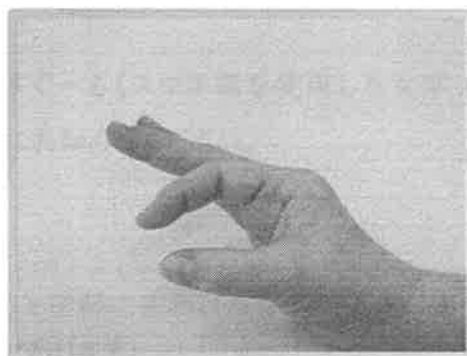
鉛筆の正しい持ち方



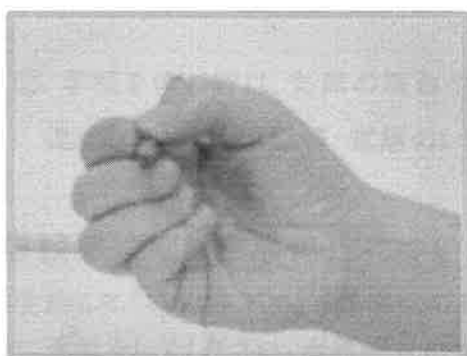
親指
人差し指
中指で
軽くもつ



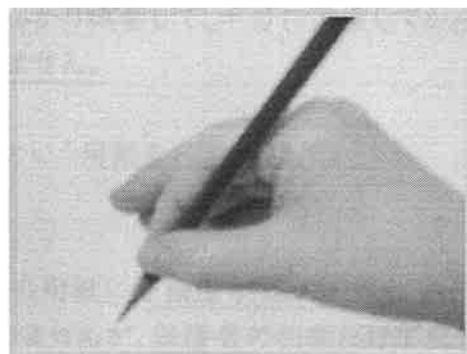
① 二本の指で



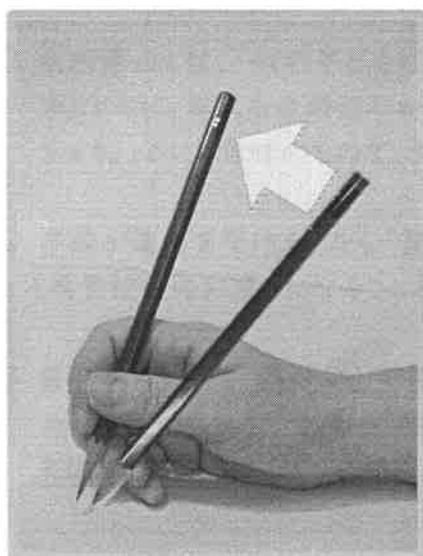
③ 中指 ぴたり



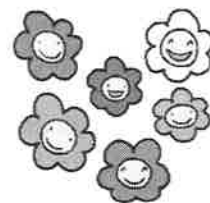
② 鉛筆 はさんで



④ 鉛筆 起こして 紙の上



保健室から健康面のお知らせとお願い



1. 入学までの健康管理

(1) 病気や体調面

① 就学時健康診断の結果について

「就学時健康診断の結果について(通知)」において気になることがあった場合は、かかりつけの専門医の治療(検査)を入学までに受けるようにお勧めいたします。なお、治療の経過などで管理が必要な内容については、入学後、担任の先生にお話してください。

② アレルギー関係の連絡書について

総社市では、食物アレルギー・乳糖不耐症や喘息があるお子さまの保護者には「**食物アレルギー・アナフィラキシー・乳糖不耐症 連絡書**」「**気管支喘息連絡書**」を配付し、主治医に記入していただいた後、学校へ提出することになっています。就学時健康診断時に提出していただいた「アレルギーの調査票」の内容により、連絡書が必要なお子さまには、事前に封書でお渡ししています。

アレルギー疾患のあるお子さまの学校生活を、より安全で安心なものとするための書類ですので受診と提出をよろしくお願いいたします。(各連絡書への文書記載料は、総社市においては550円または保険診療扱いとなっております)

(2) 1日の生活習慣

学校での1日のリズムに合わせた生活に慣れておいてください。生活習慣を整えることは、気持ちの安定につながります。学習に集中して取り組むもとになり、病気やケガの予防にもつながります。

- 早寝・早起き …… 9～10時間はぐっすり眠るようにしましょう。
- 朝食 …… 午前中の学習や遊びのエネルギーの源です。
- 歯みがき …… 朝・晩の歯みがき習慣を身につけましょう。
- 排便 …… 朝食後、トイレに行き、排便してから登校する習慣をつけましょう。



2. 入学後のお願い

(1) 保健調査票の記入

以前かかった病気、または 現在、医師にかかっている病気で、学校生活について注意することなどは、入学時に配布する『児童生徒保健調査票』でお知らせください。入学後の定期健康診断でも参考にいたします。

(2) 登校前

① 朝の健康観察のお願い

学校は集団生活の場です。発熱に限らず、いつもと様子が違う(食欲がない、下痢をしているなど)と思われた時には、無理に登校させるのではなく、ご家庭で様子をみてください。



② 学校を休む時は、欠席の理由や体の様子を『すぐーる(スマホ等を使用した文字入力による連絡アプリ)』・連絡帳・電話のいずれかで担任にお知らせください。

3. 学校感染症と出席停止について

受診して「感染症です」「感染症の疑いがあります」と医師に言われたら、できるだけ速やかに学校に連絡をしてください。出席停止の扱いになることがあります。

- 出席停止とは、「他の子どもにうつらないようにするため一定期間他の子どもとの接触を避けるとともに、本人も合併症にかからないようにしっかり休養して、十分に回復してから登校しましょう。」という意味のもので、欠席扱いにはなりません。
- 学校が連絡を受けましたら「登校許可報告書」という用紙をお渡しします。
(再登校後のお渡しになることもあります。)
- 医師から登校してもよいと診断されましたら、この用紙に保護者が記入のうえ、お子さまに持たせて登校してください。医師の記入は必要ありませんが、保護者の判断だけで登校させることはできません。



4. 「日本スポーツ振興センター」災害共済給付制度について

お子様が学校管理下（授業中、休み時間、校外学習など）や登下校中にけがをされた時に治療費・見舞金等が支給される制度のことです。

- 入学時に加入し、診療報酬請求点数500点以上（窓口での支払いが1,500円以上）の場合に支給対象となります。（総社市では、小児医療費助成制度はできるだけ利用せず、医療費の一時負担へのご協力をお願いしています。）
- けがをして受診された場合には、学校にご連絡ください。
- 手続きは学校で行いますが、医療機関への書類の提出と記入依頼については、保護者の方でお願いします。
- 入学時に配布する加入同意書をご提出ください。センターへの加入は卒業まで継続します。掛け金は1年払い（R6年度は460円）で、毎年4月に集金します。
- 詳しいことは、入学時にお渡しする「災害共済給付制度への加入について」をご覧ください。

5. 「緊急連絡」について

病気で授業を受けることができない場合、受診の必要があるけがをした場合に『家庭調査票』の「連絡先」に電話連絡をします。必ずいずれかに連絡がつくようにしてください。また、連絡先が変更になった時は早めに担任までお知らせください。

<緊急を要する場合の対応>

- ① 連絡先の優先順位で電話連絡



連絡がつかない場合

- ② 「かかりつけ病院」欄の病院で受診 ※ かかりつけ病院の欄に記入をお願いします。

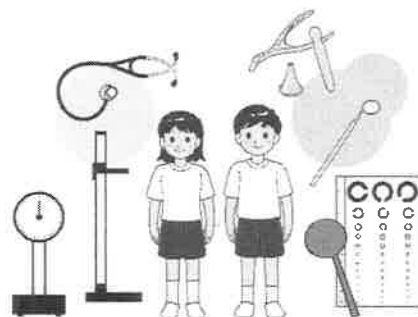


①、②が難しい場合

- ③ 学校医の救急処置

6. 定期健康診断について

入学後、様々な健康診断があります。健康診断の結果は「検診結果のお知らせ（通知）」にてお伝えしますので、受診の必要な場合は早めに治療や検査を受けてください。健康診断や身体測定の結果は、学期に一度「わたしのけんこう」でもお知らせします。



学校感染症の出席停止期間の基準（幼稚園小中学校用）

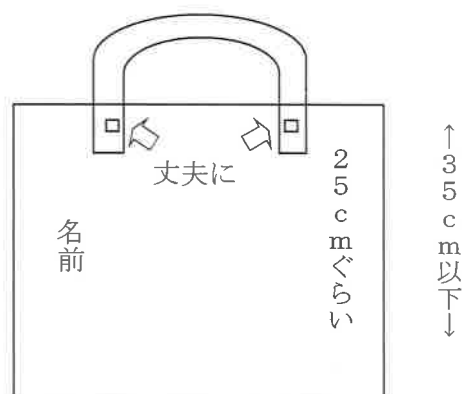
総社市 吉備医師会 R5年版

疾患名	潜伏期間	感染可能期間	主要症状	出席停止期間の基準	備考
第1種 エボラ出血熱、クリミアコンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱、急性灰白髄炎、ジフテリア、重症急性呼吸器感染症（SARS コロナウイルスによるものに限る）、鳥インフルエンザ（H5N1に限る）				感染源となりうる間は原則入院、治癒するまで出席停止	
第2種 インフルエンザ	1～2日	発症後約3日は感染力が強い	発熱、全身倦怠、関節痛、筋肉痛、咽頭痛、咳、鼻汁	発症後（症状が出て）5日、かつ解熱後2日（幼稚園は3日）を経過するまで	
新型コロナウイルス感染症	約5日間 （最長14日間）	発症の2日前～発症後7日～10日	発熱、呼吸器症状、頭痛、倦怠感、消化器症状、鼻汁、味覚異常、嗅覚異常	発症後5日を経過し、かつ症状が軽快した後1日を経過するまで	
百日咳	6～15日		最初風邪のような咳、その後発作性の咳込みを反復	特有の咳が消失するまで、または5日間の抗菌剤による治療終了まで	（医師により保健所への届け出が必要）
麻疹（はしか）	10～12日	発症後約3週間（治療で短縮）	最初2～3日かぜ症状、発熱。その後さらに高熱、発疹が広がる	解熱後3日を経過するまで	
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	2～3週間	症状（発熱、咳）が出現する1日前から発疹出現後4～5日	耳下腺腫脹、発熱	耳下腺、顎下腺または舌下腺の腫脹が出て5日を経過し、かつ全身状態が良好になるまで	
風疹（三日はしか）	2～3週間	発症数日前～症状消退まで	発熱と同時に発疹、リンパ節腫脹	発疹が消失するまで	（医師により保健所への届け出が必要）
水痘（水ぼうそう）	11～20日 （多くは14～16日）	発疹出現数日前～後5～7日	腹部、背中から全身に広がる丘疹が水疱、痂皮へと変化する	すべての発疹が痂皮化するまで	
咽頭結膜熱（プール熱） （アデノウイルス感染症）	5～7日	水疱出現前1日～後6日	発熱、咽頭痛、眼球充血、眼脂	主要症状が消退した後2日を経過するまで	
結核	1ヶ月～数年	発症数日前～後約5日	咳、発熱、全身倦怠	感染のおそれなくなるまで	（医師により保健所への届け出が必要）
髄膜炎 菌性髄膜炎	2～4日		高熱、吐き気、項部硬直（首が硬い）、精神症状	感染のおそれなくなるまで	（医師により保健所への届け出が必要）
第3種 コレラ、細菌性赤痢、腸チフス、パラチフス				医師が感染のおそれがないと認めるまで	
腸管出血性大腸菌感染症	2～14日	多くは数日内	水様性下痢、血便、腹痛、発熱	有症状者は医師が感染のおそれがないと認めるまでは出席停止（無症状保菌者は登校可能）	（ペロ毒素陽性者は医師により保健所への届け出が必要）
流行性角結膜炎	1～2週間	発症後約2週間	眼球充血、眼瞼腫脹、眼脂	医師が感染のおそれがないと認めるまで	
急性出血性結膜炎	1～2日	発症後約1週間	流涙、眼球充血、眼瞼腫脹	医師が感染のおそれがないと認めるまで	
その他の感染症					
条件によっては出席停止の措置が必要と考えられる疾患					
溶連菌感染症	2～4日	咽頭に溶連菌が存在する間	発熱、咽頭痛、莓舌、全身の発疹	抗生物質治療開始後24時間を経て全身状態がよければ登校可能 長くても初診日と翌日を出席停止にすればよい	
ウイルス性肝炎	A型2～6週 B/C型1～6ヶ月	A型、発症後1～2ヶ月 B/C型、不定（キャリア化あり）	発熱、全身倦怠感、悪心、嘔吐、右季肋部痛、黄疸	A型肝炎は肝機能が正常化すれば登校可能 B/C型肝炎の無症状病原体保有者（キャリア）は登校可能	
流行性嘔吐下痢症	1～数日	原因ウイルス、細菌による	嘔吐、下痢、腹痛、発熱	流行拡大のおそれがある場合のみ出席停止扱いとする （下痢、嘔吐症状の回復後、全身状態がよい者は登校可能）	
通常出席停止の措置は必要ないと考えられる疾患					
伝染性紅斑（りんご病）	10～20日	感染後1週～10日 紅斑出現時には感染力はほとんどない	かぜ症状の約1週間後、両頬の紅斑、四肢、体幹にも広がることあり	発疹期には感染力はほとんどなく登校可能	
手足口病	3～5日	急性期（ウイルス排泄は2～4週間）	手足口に丘疹、水疱、口内疹、口内痛	症状の安定した者は登校可能 （発熱期や口内痛のため摂食できない期間は休む）	
ヘルパンギーナ	2～4日	発症前日～数日が感染力が強い （ウイルス排泄は2～4週間）	発熱、咽頭痛、咽頭に水疱	同上	
マイコプラズマ感染症	2～3週間	2週間前後	頑固で長期にわたる咳、発熱	症状が改善し、全身状態のよい者は登校可能	
頭しらみ		成虫がいるとき	頭髪に虫卵が付着、頭のかゆみ		
水いぼ（伝染性軟属腫）	2週間～6ヶ月		粟粒大から小豆大の小さいいぼ		
伝染性膿痂疹（とびひ）	2～10日	水疱、びらん面がある間	皮膚に水疱ができ、破れてびらん面をつくる		ガーゼで覆い接触感染を防ぐ

3 用品の諸準備

(1) 体操服入れ袋

床についてこすれないように、右の絵のようなサイズでお願いします。横長が使いやすいです。持つところは、掛けた所からすぐに落ちないように、短め・細めにしてください。また、とれやすいので丈夫に縫い付けてください。袋には、名前をはっきりとお書きください。外側から見て分かるようにお願いします。



(2) シューズ入れ

体育館シューズ入れは、常時学校において使用します。上履きは、袋に入れ週末に持ち帰りますので、シューズ入を2つご用意ください。これも、持つところは、短め・細めで名前は表によく見えるようにお書きください。

35 cm ぐらい

(3) 教科書

入学式当日に配布しますので、帰られてから記名してください。
(ランドセルに入れて持ち帰ります。)

(4) お道具箱

箱の中に入れてくるもの

クレパス プラスチック色鉛筆 (クーピーペンシル等)
セロハンテープ 液体のり はさみ カスタネット
名前書きペン

(5) ふて箱

6 B えんぴつ 4、5 本 赤えんぴつ 1 本
けしゴム 1 個

(6) おきがさ

おきがさを預かります。かさは、名前が消えないように柄のところに彫り込むなどの工夫をしてください。(上から見える持ち手にお書きください。)

(7) くつ

上履きの学校指定白色(無地)ですが、幼稚園・保育園で使っていたものを引き続き使ってもかまいません。新しい上履きを購入する場合は白色のものをお願いします。体育館シューズは、緑ラインのものをお願いします。運動靴は、男女とも白色で、色物は禁止しています。名前は、前と後ろの両方にはっきりとお書きください。

(8) ゼブとん (必要な人)

ゴムひもを長めにお願いします。カバーは、取り外しができるようにしてください。カバーにもゼブとんにも、よく分かるように名前をお書きください。

35~37 cm
ぐらい

(9) 名札

入学式当日、受付でお渡しします。クラスごとに色分けしてあります。

(10) はし袋

はし・はし箱・はし箱を入れる袋をご用意ください。

名前

↑はしばこの大きさのあわせて

(11) 手さげ袋

図書室で借りた本を持ち帰るときなどに使います。大きさは自由ですが、大判の本もありますので、体操服入れ袋より少し横長にしてください。

(12) マスク袋

マスクを入れる袋をご用意ください。



7~10cm

(13) ランドセルの中に入れてほしい物

- ・ 替えの靴下（濡れた時用）
- ・ 紙マスク、割り箸（忘れた時用）

←名前

7~10cm

(14) 給食エプロン <いずれも色・柄などは問いません>

1 エプロンについて

下半身を覆うタイプでなく、給食当番用エプロンのように上半身も覆うタイプあるいは、胸の位置まで隠れるエプロン（自分で着脱できるもの）



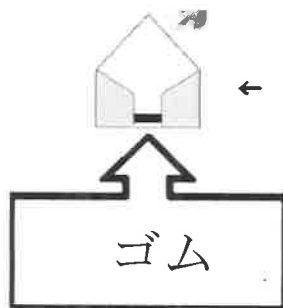
←名前



←名前

2 三角巾について

給食帽のような形状のものや、バンダナ・大判のハンカチ等で髪を覆えるもの（自分で着脱できるもの。バンダナを自分で結べない場合、ゴムをつけてくる。）



← 名前 →



←名前

3 エプロン、三角巾を入れる袋



← 名前 →



(15) 名前書きについて

- ・ 名前は、名前書き油性ペンではっきりとひらがなで、お書きください。
- ・ 算数ボックスは、すべての部品に記入してください。
- ・ 学用品も、すべてに記入してください。
- ・ クーピー、クレヨンの名前シールはセロハンテープ等で上からまいてください。
- ・ 衣類、袋類、下着に至るまですべてに記入してください。

(16) その他

- ・ 連絡袋は、全員同じもの（透明なもの）を購入していただいていますので、準備は不要です。
- ・ 制服、体操服等の取扱店は「ながたや」「P l a z a Aムラキ」です。

4 入学式について

- (1) 期日 令和7年4月10日(木) 午前10時
※雨天の場合は少し早めにお越しください。

- (2) 場所 常盤小学校 体育館

- (3) 受付 午前8時45分～午前9時05分
- ・受付で、児童は名札をもらいます。
 - ・保護者の方は、新入学児童名簿を受け取ってください。
 - ・クラスを確認したら、ピロティーより教室に入ってお待ちください。

※保護者の方は午前9時45分に体育館に入場していただきます。その前に荷物の片付けや入学式の話などがありますので、必ず午前9時10分までには、教室にお入りください。

※名簿につきましては、正式な漢字が表示できない場合があります。ご了承ください。

- (4) 服装
- 児童・・・制服、制帽、白運動靴
保護者・・・上履き持参のこと

- (5) 当日持参していただくもの

- | | | |
|------------|--------------------|-------|
| ・個人懇談希望調査 | ・算数ボックス | ・お道具箱 |
| ・座布団(必要な人) | ・体操服 | ・赤白帽 |
| ・上履き | ・粘土箱 | ・粘土板 |
| ・体育館シューズ | ・鍵盤ハーモニカ(学校で預かります) | |
| ・置き傘 | | |

☆ランドセルで登校してください。

- (6) お願い

- | |
|--|
| ・一家庭2名までの参加 |
| ・保護者は教室には1名のみ入室可
(2名参加の場合、1名は体育館か外で待機を) |
| ・クラス写真撮影あり |

- (7) 変更等の連絡

急な変更等があった場合は、メールとHPでお知らせいたします。

4月1日になりましたら、できるだけ早くメール登録をお願いします。

- (8) 4月の主な行事予定

- ・給食開始日・・・4月16日(水)
- ・参観日、学級懇談、PTA総会・・・4月18日(金)
- ・個人懇談・・・4月30日(水) 5月1日(木) 2日(金)

学校給食についてのお願い

総社市地食べ学校給食センターえがお

学校給食は、子どもたちに栄養バランスのよい食事を提供して、健やかな成長に導きます。
また、授業や給食時間に食べることにについて学ぶための「生きた教材」になります。

そして、給食当番の活動を通じて『協力することの大切さ』を学び『食べることの感謝の心』を育て、『望ましい食習慣』を身につけ、友だちや先生と過ごす給食時間が豊かなものになるよう導きます。さらに、地場産物を使った地域の郷土料理や行事食を献立に取り入れることにより、地域の文化や伝統について関心をもてるようにします。

◆ 今日の給食を確かめましょう！

献立表に目を通し、給食と朝食や夕食の献立が重ならないように工夫しましょう。

給食の献立や食べたときの様子などの話題を通じて、食べ物や給食に関心をもてるような声掛けや、苦手な食べ物がある場合は、一口でも食べるよう励ましをお願いします。

また、食べることができたときは共に喜び、食べることができなかった場合は一口でも食べてみるように促していただきますようお願いいたします。

◆ 食べることに集中する時間を設けましょう！

給食を食べる時間（およそ15～20分）は決まっています。他のことをしながらの「ながら食べ」は、食べこぼしをしたり、姿勢が悪くなったり、時間内に食べることができないこともあります。ご家庭でも集中して食べる時間を設けるなど、時間を意識しながら食べる練習をしましょう。

◆ 食べ物を大切に作る心を育てましょう！

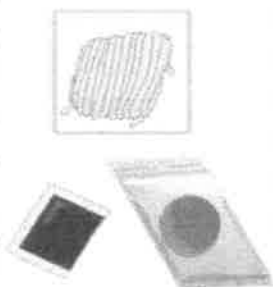
旬の食べ物や地場産物を食事に取り入れ、自然の恵みや食べ物を作ってくれる人に感謝して「いただきます」や「ごちそうさま」のあいさつができるように繰り返し伝えましょう。

◆ 『ひとりでできるかな？』 挑戦しましょう！

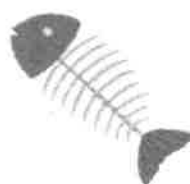
配膳の練習をする。
重い物も協力して
持てるようにする。



麺やドレッシング、
デザートなどを開
封する。



箸を使って、骨のあ
る魚を食べる。



みかんや伊予柑な
どの皮をむいて食
べる。



◆ 食事のマナーを身につけましょう！

- ・ 食事の前には手洗いをして清潔なハンカチなどで手をふく。
- ・ 感謝の気持ちを込めて食事の挨拶をする。
- ・ 食器を持って箸やスプーンなどを正しく使い、よい姿勢で食べる。
- ・ 口の中に食べ物が入っているときはしゃべらず、楽しくマナーを守って話す。
- ・ 食事中は立ち歩かず、食べ終わったら静かに過ごす。

《給食費について》

給食費は令和7年度から1食あたり小学校320円です。給食費は「総社市」に納付していただくようお願いします。

《学校給食予定献立表について》

月末に翌月の献立表を配布します。使用する食材を、食品の体内での働きによって「体をつくる」赤の食品、「エネルギーのもとになる」黄の食品、「体の調子を整える」緑の食品の3つに分類し、調味料も掲載しています。また、総社市産・岡山県産の食材を給食に取り入れています。「今月の地場産物」の欄を参考に地場産物を食事に取り入れましょう。

《食物アレルギー・乳糖不耐症対応について》

☆牛乳停止・・・牛乳のアレルギー・乳糖不耐症がある場合のみ、飲用牛乳を停止できます。

☆卵除去食・・・調理工程で卵除去できる料理のみ、卵を除去したものを個人ごとの容器に入れて提供します。（例）かきたま汁や親子丼など

☆卵デザート代替・・・プリンなど、卵を使用したデザートは卵不使用のデザートに代替します。

☆乳デザート代替・・・ヨーグルトなど、乳を使用したデザートは乳不使用のデザートに代替します。

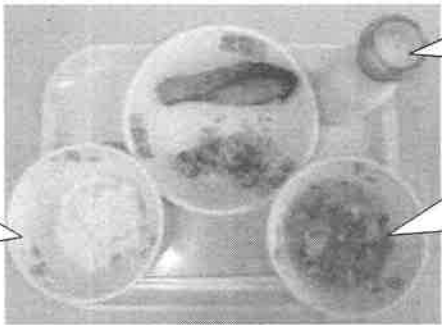
☆卵・乳デザート代替・・・卵・乳を使用したデザートは「卵デザート代替対象者、乳デザートに代替対象者」のみ、卵・乳不使用のデザートに代替します。

☆果物(生)代替・・・りんごなどの生の果物は生の果物不使用のデザートに代替します。

毎月家庭に配布する予定献立表には、「アレルギー対応食品は□□□」で示します。また、加工品については成分表で内容をお知らせしますので、必要な方は学校にお申し出ください。

《給食の内容について》

主食
ごはん(週3.75回)
パン(週0.75回)
めん(週0.5回)



牛乳
毎日1本つきます。

副食
旬のもの、地元のものを使った献立をしています。

献立により椀、皿、どんぶり、箸（各自持参）、スプーン、フォークを使い分けます。

給食に関するご意見・ご質問は右の方までご連絡ください。（給食センター TEL: 92-2616）

令和6年11月改訂

常盤小よい子のくらしの重点目標

①命を大切にする

②あいさつができる

顔を見て、明るい声で、自分から

Ⅰ 校内のくらしについて

(1) 安全な登校に心がけよう。

- ・登校班ごとに決まった場所、時刻に集合し、決められた時刻には出発する。
- ・通学路を一行に並んで、安全に気をつけて登校する。
- ・横断歩道では、よく左右を確認し、安全に気をつけてわたる。
- ・7時45分から8時10分の間に登校する。
- ・忘れ物を途中で取りに帰らない。
- ・水筒は手提げに入れるか、紐や持ち手を使って安全に持ち運ぶ。歩きながら飲まない。友だちに飲み物をあげたりもらったりしない。
- ・ランドセルの側面に物（給食エプロンやキーホルダーなど）をぶら下げない。また、ランドセルの間にも物をはさまない。



(2) 安全で、気持ちよい校内でのくらしに心がけよう。

- ・遊具を使うときは、きまりを守り、安全な使い方をする。
- ・教室・ろう下・階段・アスファルト・中庭は走らない。
- ・ベランダに出たり、窓から身を乗り出したりしない。
- ・用事がない棟・教室に入らない。
- ・学習に必要なでない物は持ってこない。
- ・業間休み終了の音楽がかかったらすぐに教室に入り、席に着く。
- ・昼休み終了の音楽がかかったらすぐに掃除場所に行き、準備にとりかかる。
- ・友だちを呼ぶときは、呼び捨てをしないようにする。
- ・放送は、立ち止まってだまって聞く。

(3) 安全な下校に心がけよう。

- ・原則的に、下記の色ごとに分かれて学年下校をする。
- 緑・・正門から北へ 常盤幼稚園の北側を西へ進み、踏切をわたって北へ
- 黄・・正門から西へ 踏切をわたってまっすぐか南へ
- 橙・・正門から南へ 道路の北側を東へ、ひかり歯科を南へ、ローズ児童クラブへ(1～3年)
- 赤・・正門から南へ 道路の北側を東へ
- 青・・正門から南へ 信号をわたって、南方面へ
- 桃・・正門から北へ 常盤公園を東へ
- 水・・正門から北へ 常盤公園を北へ
- 紫・・正門からたんばば児童クラブへ(1年～3年)
- ・通学路を通して、一行に並んで歩いて下校する。寄り道はしない。引き返さない。できるだけ複数で帰る。



(4) 学校に遊びにくるとき、次のことに気をつけよう。

- ・全学年が下校するまで遊びにこない。(校庭で遊べるのは 16:40 まで)
- ・自転車は、自転車置き場にきちんとおいておく。運動場には、自転車を乗り入れない。
- ・学校に遊びにきたときには、運動場だけで遊び、中庭や裏庭には勝手に入らない。
- ・運動場にジュースやおかしなどを持ちこまない。
- ・校舎内に入るときは、必ず先生の許可を取って入る。



2 校外のくらしについて

(1) 安全なくらしに心がけよう。

- ・交通ルールを守る。
- ・危ない遊びや、危ない場所での遊びはしない。
- ・自転車に乗るときは、ヘルメットを必ずかぶり、安全に気をつける。

(2) 外出の仕方をきちんとしよう。

- ・外出するときは、家の人に「行き先」「帰宅時刻」などを告げる。
- ・日が暮れる前に、家に着くようにする。(3~9月) 18:00 (10~2月) 17:00
- ・用事がないのにお店へ入らない。
- ・川・池・カラオケ・ゲームセンターに子どもだけでは行かない。
- ・原則として、学区外へは子どもだけで出ない。

(3) 気持ちのよいくらしに心がけよう。

- ・相手の顔を見て、自分から明るいあいさつをするよう心がける。
- ・お金や物を貸したり、借りたり、あげたりしない。
- ・許可なく友達の家へ上がって遊ばない。
- ・田や畑、空き家や工事現場、よその家の庭などに勝手に入らない。
- ・公園では、その公園のきまりを守って遊ぶ。
- ・メディアやインターネットを使うときは、家庭で十分話し合い、ルールを決めてから使う。
- ・落とし物を(校外で)拾ったら、家の人と警察に届ける。

3 その他

- ・欠席や遅刻をする場合は、家の人にメールや電話、連絡帳で学校に伝えてもらう。
- ・また、登校班の人にも、欠席や遅刻をすることを忘れずに連絡してもらう。
- ・欠席する児童の家族の人に連絡帳を頼まれたら、気持ちよく受け取り、欠席する児童の担任へ渡す。
- ・持ち物には、必ず名前を書く。
- ・学校に持ってきたお金は、必ず朝、自分で先生に手渡す。
- ・持ち帰り PC は、学習に関連することにだけ使うようにする。



常盤小学校服装について（令和6年度版）

総社市立常盤小学校

1. 制服（気候や体調に合わせて選択する）

※衣替えの時期に指定はありません。スカートとズボンは自由に選べます。

- ・黒の学生服
- ・紺のイートン型ダブル上着
- ・上着と同色の学生ズボン（半ズボン・長ズボン）
- ・学校指定のスカート（紺のジャンパー・チェックのプリーツ）
- ・白のポロシャツ、カッターシャツ、ブラウス、開襟シャツ

【ベスト・セーター・カーディガン】

紺か黒で無地のスクールベストかスクールセーター、スクールカーディガンを着用してもよい。華美でなく、サイズの合ったものにする。

【シャツ】

シャツの下に着る下着は、白、ベージュ、グレー、黒など華美でなく無地のものにする。ラウンドネックやVネックなどシャツの襟や袖から下着が出ないものを着る。

【スカート】

膝が隠れるくらいの長さにする。

【ソックス】

白、黒、グレー、紺など華美でない色で、無地かワンポイントのもの。くるぶしが隠れる長さにする。

【タイツ、レギンス】

白、黒、グレー、紺など、華美でない色で、無地のものにする。

2. 制帽（気候や体調に合わせて選択する）

- 学校指定の帽子（紺）、学校指定の学生帽（黒）
- 学校指定の帽子（白）、学校指定の学生帽（白・黒）
- 無地のキャップ帽（白）

3. 名札

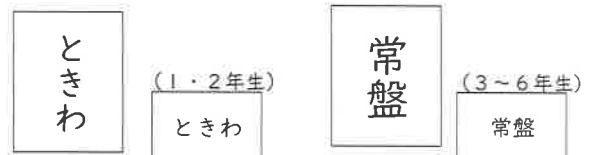
- ・学校指定の名札を左胸につける。
- ・1年生は色付のもの、2年生から新名札を利用する。4年生以上は新名札と旧名札どちらかを利用する。

4. 履物

- ・通学用シューズ・・・白単色の運動靴（※雨や雪の日の長靴は可）
- ・上履き・・・白の上履き
- ・体育館シューズ・・・緑のラインの体育館用シューズ

5. 体操服（気候や体調に合わせて組み合わせる）

- ・学校指定の半袖、半ズボン、長袖、長ズボン
- ・帽子・・・赤白帽（記名し、ゴムのひもを付ける）
- ※名前の付け方（右図を参照に苗字を書く）
 - 上は、左胸のマークの下に葉書半分の大きさに付ける
 - 下は、後ろのポケットに葉書4分の1の大きさに横に付ける。



6. 防寒用具

- ・コート、マフラー、ネックウォーマー、手袋
- ・タイツ（黒、白、グレー、紺など、華美でない色）
- ・ひざ掛け（教室内のみ）

7. 水泳着

- ・水着・・・黒・紺基調のスクール水着（ラッシュガード可）
- ・帽子・・・あみ帽子（R6年度は新1年オレンジ、2年水、3年黄、4年赤、5年青、6年緑）
- ・名前の付け方・・・背中かおしりの上の方に付ける。（詳細は、シーズン前に別紙にてお知らせ）

8. かばん

- ・ランドセルなどの背負うタイプのものを6年生まで使用。荷物等が多い場合は、手さげ・ナップザックを使用する。

9. 髪型

- ・頭髪は目にかからないように心掛ける。
- ・後ろ髪は肩にかからないようにして、長い場合は耳の高さ（編み込みをする場合も）を目安に1つか2つに束ねる。
- ・ヘアピンやゴムは黒・紺等の目立たない色にする。
- ・頭髪の染色、脱色、パーマ、ワックスやスプレーは禁止です。極端な段差、左右非対称など変形の髪型をしないように心掛ける。

10. その他

- ・アクセサリーや化粧は禁止です。

新1年生保護者のみなさんへ

教育相談窓口のご案内

常盤小学校 教育相談係

お子様のご入学を前に、子育てについてお悩みはありませんか。保護者の方一人で抱え込まずに、お気軽に小学校へご相談ください。（0866-92-4407）

また、常盤小学校では、お子様の成長をサポートするために、次のような教育相談窓口を用意しています。ご希望がありましたら、カウンセリング担当（後藤・田中・大島）まで、お申し込みください。ご入学前でもかまいません。

- 校内教育相談係による相談
- スクールカウンセラーによるカウンセリング
- ふれあい教室カウンセラーによるカウンセリング
- その他のスクールカウンセラーを要請してのカウンセリング
- 専門の相談機関の紹介